

令和7年
2025年

7月28日
月曜日

第11762号

食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日
第三種郵便物認可

購読料（前納）
年間 82,080円
（税込み）
6カ月 42,120円
（税込み）

本紙は関連企業・団体との
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】株式会社食肉通信社
<https://www.shokuniku.co.jp/>

東京支社
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10
TEL03-6206-0929 FAX03-6206-0928

大阪本社
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



- ▶ 大手牛肉サプライヤーインタビュー⑨ 関東での販売強化、交雑牛の伸長を見込む—ハニニューフーズグループ 浅田充隆 取締役国産事業本部長……P2～3
- ▶ 廃業や大規模化など、肉用牛の飼養戸数・頭数はともに減少—畜産統計①……P3
- ▶ 日米関税協議合意、米国向け牛肉の関税率26.4%に戻るか……P4
- ▶ 日本メープルリーフフーズ、28日から「カナダパッカーズジャパン」に……P4
- ▶ [JCA・6月] 豚肉、鶏肉好調だが牛肉、加工品の動き鈍く5.7%増……P4
- ▶ 「河内鴨」のツムラ本店が「夏の大阪・鴨すき焼きの日」を制定、阪神百貨店で記念イベントを開催……P5
- ▶ 第1四半期肉用子牛平均売買価格、生産者補給金の交付なし……P5
- ▶ [POSランク6月中華総菜製品]「中華名菜 酢豚」が首位……P5
- ▶ [外食産業市場動向・6月] 焼き肉は前年同月比0.4%減……P6
- ▶ 【東京食肉卸売市場】牛は盆向け手当て進む、豚は急落……P7
- ▶ 【大阪市食肉卸売市場】牛盛り上がり欠く、豚出荷増えず高値推移……P7
- ▶ [POSランク6月洋総菜製品]「イシイのおべんとクン」が首位……P7
- ▶ 中華総菜製品6月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次……P8
- ▶ 洋総菜製品6月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次……P9
- ▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数] 25日……P10
- ▶ [各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場] 25日……P11

注目のヘッドライン

大手牛肉サプライヤーインタビュー⑨
関東での販売強化、交雑牛の伸長を見込む—ハニニューフーズグループ 浅田充隆
取締役国産事業本部長

…詳細はP2～3

廃業や大規模化など、肉用牛の飼養戸数・
頭数はともに減少—畜産統計①

…詳細はP3



国内で唯一 最大級の食肉総合見本市

第50回 2026食肉産業展

2026 Japan Meat Industry Fair 50th.

50周年 半世紀の集大成を 未来へつなぐ

会期 ● 2026年3月10日(火)⇒13日(金)

会場 ● 東京ビッグサイト

主催 ● 食肉産業展実行委員会
後援 ● 農林水産省、厚生労働省ほか

同時開催 アジア最大級の食品・飲料総合展示会 FOOD EX JAPAN 2026

出展申込受付開始

食肉産業展東京事務局 ☎03-6206-0929

食肉産業展HPはコチラ ▶ <https://www.shokuniku-sangyoten.jp>

大手牛肉サプライヤーインタビュー⑨ 関東での販売強化、交雑牛の伸長を見込む —ハニューフーズグループ 浅田充隆取締役国産事業本部長

— 昨年の国産事業本部の販売状況は。

ハニューフーズグループでは国産牛の製造を十勝いけだミートパッカー(株)、殖生ミートパッカー(株)の2社で担っております。2024年の国産事業本部における国産牛の取り扱い、重量ベースで前期比91%、内訳は和牛113%、交雑牛72%、乳牛92%、牛正肉86%です。金額ベースでは96%、内訳は和牛112%、交雑牛94%、乳牛94%、牛正肉91%です。

和牛に関しては引き合いの強い経産も含まれますが、補助事業の絡みもあって伸長している部分があります。また、交雑牛の需要が高まり、和牛との価格差が小さくなったことにより数値が伸びたところはあるでしょう。一方、交雑牛に関しては前年の相場高騰もあり取扱重量は減少しましたが、前述のように相場が堅調だったため、金額ベースではさほど落ち込みはありません。これは牛正肉も同様です。ただ、乳牛に関しては北海道から羽曳野と畜場への生体移送を取りやめたこともあり、今後も下落傾向は続くでしょう。

— 今期の国産事業本部の販売見通しは。

全体の重量ベースでは109%、和牛109%、交雑牛120%、乳牛88%、牛正肉132%。金額ではトータル112%、和牛113%、交雑牛122%、乳牛89%、牛正肉133%を計画しています。和牛は相場がまずまずで推移しており、経産の引き合いも強く増加を見込みます。交雑牛は昨年の反動もありますが、量販店の需要も高く、大きく伸ばせると思います。牛正肉も集荷に努めておりますが、現状では非常に厳しい集荷状況です。乳牛は引き続き減少の見通しです。

— 強化する販路は。

東京本社および関東ハニューフーズの移転もあったため、引き続き関東の量販店への営業サポートを強化していきます。現状も増加していますが、首都圏を中心に販路開拓を進めたいと思いますし、伸びしろは大きいと思います。当然、西日本の量販店に対しても同様に販売数量を伸ばしていきたいと考えておりますが、どちらかという東日本のほうが伸長率を高められるのではないかとみています。外食・中食業態についても伸長している分野ですが、価格勝負になることは避けたいと思います。



— 販売を強化されているブランドは。

十勝いけだミートパッカーでは、地元の「いけだ牛」。褐毛和種で和牛の風味と軟らかさを味わえ、赤身のおいしさが特長です。十勝ワインを醸造する際にできるおりを飼料化し給餌しています。また、交雑牛の「十勝ハーブ牛」。1産取りの雌を半年間、独自のハーブ入り飼料を給与し、再肥育したもので肥育期間は36カ月になります。北海道は乳牛主体で取り扱っていますが、和牛も取り扱いを増やしていきたいと考えております。

殖生ミートパッカーでは九州の銘柄牛も扱いますが、西日本の量販店に向けて供給している杉本本店グループの「黒樺牛」は生体での出荷も協力していただいております。「十勝ポロシリ和牛」「十勝ポロシリ黒牛」も長年取引していただいております。

また、生販一体のPB黒毛和牛「宝真牛」、国産牛「旨まろやか」の2ブランドも引き続き販売に力を入れていきます。われわれの目利きで厳選し、実際に食べておいしいと感じられる商品で、付加価値を高めて販売していきたいと思っております。

— 海外輸出への取り組みは。

十勝いけだミートパッカーでは、タイ、マカオ、ベトナム、ミャンマー、殖生ミートパッカーではUAE、カタール、バーレーン、タイ、ベトナム、マカオ、ミャンマーへの輸出認定を取得しております。弊社は直接現地企業に販売していませんが、お問い合わせは多くいただいております。去年は特に、マカオ仕向けが989%と大きく伸びました。

— 集荷・販売での課題は。

十勝で乳牛去勢・雌合わせての減少懸念がある

ため、和牛の集荷により減少分を補ってきました。また、昨年からの預託事業に取り組んでいます。生産者にとって厳しい環境が続く中、素牛を供給することで将来的な数量の確保を目指します。また、新市場として

本格稼働が予定されている大阪・南港市場では部分肉センターへの入居も予定していますが、新と畜場の稼働が遅れていることもあり、羽曳野での加工は増加傾向です。

廃業や大規模化など、肉用牛の飼養戸数・頭数はともに減少—畜産統計①

農水省は25日、令和7年2月1日現在の畜産統計を公表した。主要家畜に関する規模別・飼養状態(経営タイプ)別の飼養戸数などを把握して、畜産生産の現況を明らかにするとともに、畜産行政の推進に向けた基礎資料の整備を目的とするもの。

それによると、肉用牛の飼養戸数は3万4千戸(前年比6・8%減)で、前年に比べて2500戸減少となり、昭和32年における調査開始以降、減り続けている状態に変化はない。飼養頭数は259万5千頭(2・9%減)で、前年に比べ7万7千頭減少し、1戸当たりの飼養頭数は76・3頭(4・2%増)で、前年に比べ3・1頭増加した。

戸数および飼養頭数が減少する一方で、1戸当たりの飼養頭数が増える傾向は長く続いており、廃業した農場が多いとみられる。また、農場の大規模化の進行もうかがえる。

飼養頭数の内訳は、肉用種が185万1千頭(2・4%減)で、前年に比べ4万6千頭減少。このうち子

取り用雌牛は61万1千頭(4・5%減)で、前年に比べ2万9千頭減少、肥育牛は83万3600頭(1・0%減)で、前年に比べ8千頭減少した。

また、乳用種は74万3800頭(4・0%減)で、前年に比べ3万1300頭減少。このうち、ホルスタイン種は18万4400頭(11・3%減)、交雑種は55万9400頭(1・4%減)となった。

全国農業地域別にみると、肉用牛の飼養戸数および飼養頭数は、いずれも前年に比べ全ての地域で減少した。なお、地域別の割合は九州が飼養戸数では43・5%、飼養頭数では36・9%となっている。

肉用牛の総飼養頭数規模別にみると、飼養戸数は、前年に比べ「500頭以上」の階層で増加したが、これ以外の階層では減少した。また、飼養頭数は、前年に比べ全ての階層で減少した。なお、規模別の構成比は、「500頭以上」の階層が飼養戸数では2・3%、飼養頭数では45・1%となっている。

畜産統計(2月1日現在)

単位:千頭、%

肉用牛の飼養戸数・頭数

年次	飼養戸数	前年比	飼養頭数	前年比	肉用種頭数	前年比	1戸あたり飼養頭数(頭)	前年比	肉用種雌牛	前年比
平成23	69,600	93.5	2,763	95.5	1,868	97.1	39.7	102.1	1,205	97.6
24	65,200	93.7	2,723	98.6	1,831	98.0	41.8	105.3	1,181	98.0
25	61,300	94.0	2,642	97.0	1,769	96.6	43.1	103.1	1,141	96.6
26	57,500	93.8	2,567	97.2	1,716	97.0	44.6	103.5	1,104	96.8
27	54,400	94.6	2,489	97.0	1,661	96.8	45.8	102.7	1,069	96.8
28	51,900	95.4	2,479	99.6	1,642	98.9	47.8	104.4	1,054	98.6
29	50,100	96.5	2,499	100.8	1,664	101.3	49.9	104.4	1,070	101.5
30	48,300	96.4	2,514	100.6	1,701	102.2	52.0	104.2	1,091	102.0
31	46,300	95.9	2,503	99.6	1,734	101.9	54.1	104.0	1,114	102.1
令和2	43,900	94.8	2,555	102.1	1,792	103.3	58.2	107.6	1,138	102.2
3	42,100	95.9	2,605	102.0	1,829	102.1	61.9	106.4	1,162	102.1
4	40,400	96.0	2,614	100.3	1,812	99.1	64.7	104.5	1,158	99.7
5	38,600	95.5	2,687	102.8	1,882	103.9	69.6	107.6	1,195	103.2
6	36,500	94.6	2,672	99.4	1,897	100.8	73.2	105.2	1,200	100.4
7	34,000	93.2	2,595	97.1	1,851	97.6	76.3	104.2	1,168	97.3

日米関税協議合意、米国向け牛肉の関税率 26・4%に戻るか

米国の関税措置に関する総合対策本部(第6回)が官邸で行われ、米国の官邸措置に関する対応について報告された。内閣官房によると、米国の関税措置については、相互関税25%(8月1日以降)とされていたが、15%に引き下げることによって合意。また、MFN関税率が15%以上の品目には追加関税は課されず、15%未満の品目については15%となるとしている。

なお、米国向けの和牛をはじめ牛肉の関税率は、4月以降一律10%の追加関税が課せられ36・4%となっていたが、今回の合意内容により、26・4%に戻るとされている。ただし、低関税枠内の関税率(複数国枠の6万5005t=キロ当たり4・4セント)の動向については、農水省も確認中であるとし、今後も注視していく必要があるだろう。

日本メープルリーフフーズ、28日から「カナダパッカーズジャパン」に

日本メープルリーフフーズ(株)はカナダ本社のポーク事業分社化に伴い、7月28日から「カナダパッカーズジャパン(株)」に社名を変更する。所在地、電話番号の変更はない。また、メールアドレスについては、現在のドメイン@mapleleaf.comから@canadapackers.comへ変更が予定されている。ドメインより前の部分は現在から変更はない。現在のアドレス宛のメールについても、当面は受け取ることが可能。ただ、同社では順次新たなアドレスへの変更を呼びかけている。

カナダパッカーズは、日本をはじめ、米国やアジアなど全世界20カ国以上に製品を輸出しているカナダ

を代表する食品会社のメープルリーフフーズ社(オンタリオ州



トロント)から豚肉事業を分社化し、独立企業となった。事業には、飼料工場の運営を含めた養豚事業、そして豚肉の加工拠点であるブランドン工場(マニトバ州)とレスブリッジ工場(アルバータ州)も含まれる。同社ではこれまで重要視してきた日本市場に対して、引き続き高い品質の商品を安定的に供給していく。

【JCA・6月】豚肉、鶏肉好調だが牛肉、加工品の動き鈍く5・7%増

日本チェーンストア協会がこのほどにまとめた販売統計速報によると、6月の食料品合計販売金額は7305億3475万円(既存店ベースの前年同月比5・7%増)だった。そのような中、畜産品の売り上げは833億7084万円(4・6%)だった。豚肉、鶏肉の動きは良かったものの、牛肉の動きは鈍かった。鶏卵の動きは良かったが、ハム・ソーセージの動きは鈍かった。

総菜は965億4573万円(5・6%増)で、温総菜は、天ぷら、中華、から揚げ、ピザ、焼き魚、煮魚、焼き鳥などの動きは良かった。要冷蔵総菜は、和・洋総菜共に動きは良く、米飯、すしの動きも良かった。

その他の食品(7・9%増)は、米、飲料、ヨーグルト、アイスクリーム、食パン、餅、雑穀、パスタ、米飯

パック、冷凍うどん、涼味麺、ふりかけ、ビスケット、インスタントコーヒーなどは好調だったが、牛乳、乳製品、ヘルシー飲料、乳酸菌飲料、練り物、スープ、マヨネーズ、スナック菓子、ウイスキー、チューハイ、ビールなどの動きは鈍かった。

農産品(1・4%増)は、なす、とうもろこし、梅、しょうが、長芋、大葉、きのこ類、カット野菜などの動きはまずまずだったが、じゃがいも、玉ねぎ、トマト、キャベツ、レタス、ほうれん草、枝豆などの動きは鈍かった。果物では、りんご、キウイフルーツ、バナナ、パイナップル、ネーブルオレンジ、輸入ぶどう、カットフルーツなどの動きは良かったが、さくらんぼ、すいか、桃、あまなつ、アメリカンチェリーなどの動きは鈍かった。

「河内鴨」のツムラ本店が「夏の大阪・鴨すき焼きの日」を制定 阪神百貨店で記念イベントを開催

大阪府松原市でブランド鴨肉「河内鴨」の生産加工・販売を行うツムラ本店(津村佳彦社長=写真左)はこのほど、失われつつある大阪の夏の食文化の再興を目指して「夏の大阪・鴨すき焼きの日」を制定。24日、阪神梅田本店でセレモニーと記念イベントを実施した。

かつて大阪は豊臣秀吉が合鴨の生産を奨励したことから、日本一の鴨の産地として知られ、鴨は身近な食材として人々の生活に根付いていた。江戸時代には滋養強壯を目的として、夏の天神祭りの時期に鴨のすき焼きを食べる風習があり、夏の風物詩として親しまれてきたそうだ。そのため、東京のうなぎ、京都のもののように「大阪の夏の味」として鴨すき焼き文化を復活・継承していくことを目的に「鴨すき焼きの日」を記念日に制定した。

津村社長は「自分の作る鴨肉は(素材の味をそのまま堪能できる)お造りなどで食してほしいといつも思っているが、鴨肉文化を業界全体で盛り上げていきたいという思いから、他の事業者でも参入・提供しやすい“鴨すき焼き”として記念日を制定。缶詰も作った」と話す。同社が製造した大阪鴨すき焼き缶詰(税込み2700円)は、河内鴨のモモ肉に加え、しめじ、ごぼう、

ねぎ、昆布ダシを合わせることで、野菜のうまみもたっぷりの味わいに仕上げている。



今回、趣旨に賛同した松原市および阪急阪神百貨店が協力し、24日、阪神百貨店梅田本店で記念イベントを開催。当日は澤井宏文松原市長が訪れ、河内鴨および松原の魅力・産品をPR。また、大阪・関西万博公式キャラクターとして大人気の「ミャクミャク」も登場したことから、会場は大いににぎわいをみせた。イベントでは、大阪鴨すき焼き缶詰の紹介のほか、上方落語家の桂三四郎氏による「鴨すき創作落語」が披露された。その後、缶詰の試食販売が行われ、盛況を博した。

なお、28~30日、大阪・関西万博WASSE会場で開催される「大阪ウィーク〜夏〜」の“地域の魅力発見ツアー〜大阪43市町村の見どころ〜”に松原市が出展。28日には同店による河内鴨の試食提供が行われる他、「鴨肉の解体ショー」などのパフォーマンスが披露される。

第1 四半期肉用子牛平均売買価格、生産者補給金の交付なし

農水省は23日、肉用子牛生産者補給金制度の令和7年度第1四半期の平均売買価格を告示した。

黒毛和種の平均売買価格は65万900円(保証基準価格=57万4千円)、交雑種は38万2500円(27

万4千円)、乳用種は25万4700円(16万4千円)、褐毛和種は62万1100円(52万3千円)となり、平均売買価格が保障基準価格を上回ったため生産者補給金は交付なしとなった。

【POSランク6月中華総菜製品】「中華名菜 酢豚」が首位

(株)KSP-SPが全国食品スーパーマーケットから独自に収集した6月POS/中華総菜製品売れ筋ランキングによると、日本ハム「中華名菜 酢豚」が首位だった。

2位は日本ハム「中華名菜 八宝菜」、3位は楽

陽食品「チルドシウマイ12個」、4位はホソヤコーポレーション「黄金龍贅沢焼売 6個」(234g)、5位はマルマツ「包み餃子」(17g×20)だった。対象店舗1043店舗の総販売金額は3億6106万1019円。

【外食産業市場動向・6月】焼き肉は前年同月比0・4%減

一般社団法人日本フードサービス協会が公表した外食産業市場動向調査によると、6月は下旬を中心に6月としては「記録的な高温」となったため、冷たい麺類メニューや、ビール類、飲料などが好評となった他、物価高などからの節約志向の強まりを背景に、ファストフードなど低価格業態や各社のお得なキャンペーンが好調で、外食全体としては、売り上げ6・0%増と堅調を維持した。しかし、暑過ぎる天候は一部で客足にマイナスとなり、土曜日が少ない曜日回りなども影響し、客数の伸びは鈍化し1・9%増、業態によっては客数が前年を下回った。

ファーストフード業態の売り上げは6・9%増となった。「洋風」は、期間限定メニューやお得なランチメニュー・キャンペーンなどが好調で、売り上げ5・2%増。「和風」は、引続き客数が弱かったものの、毎月替わる定食メニューや、新規投入の麺類メニューなどが好調で、売り上げ12・5%増。「麺類」は、猛暑で冷たい各種メニューやビールの販売が伸びたほか、うどん業態では新しいサイドメニューが好評で売り上げ9・0%増。「持ち帰り米飯／回転ずし」は、客単価上昇で売り上げ3・4%増だったが、客数は引き続き弱く前年を下回り5・3%減となった。「その他」は、猛暑が続く中、「アイスクリーム」が引き続きまとめ買いのテイクアウトメニューでお得感を打ち出し好調、売り上げは3・1%増となった。

ファミリーレストラン業態は全体売り上げ4・6%増

となった。ファミリーレストランは、夏場の気温が上昇すると「涼みに来るお客」が増えるが、今年は異例の暑さで効果は各社まちまちだが、低価格業態が引き続き好調で、お得なセットメニューの拡充もあり、「洋風」は売り上げ3・9%増。「和風」は、人気の食べ放題や、インバウンド需要の堅調なトンカツ、リーズナブルな業態への店舗転換などにより、売り上げ7・0%増。「中華」は、各種キャンペーンやフェアメニューの好調が続き、売り上げ8・9%増となった。一方、客数の伸び悩みが続いていた「焼き肉」は、土曜日が少ない曜日回りが大きく影響し、売り上げも前年を下回り0・4%減となった。

パブ・居酒屋業態など飲酒業態は、ビール類などの販売好調が客単価を押し上げ、売り上げは2・3%増となったが、一部ではコロナ禍後続いてきた上昇・回復傾向にも一服感が出ており、客数などに頭打ち感もみられた。

ディナーレストラン業態は節約志向の強まりや、猛暑でシニア層の客足が鈍り、郊外立地の店が振るわないところもあったが、引き続きお得感のある平日ランチメニューが好評、インバウンド需要は店舗によって差があるものの全体的には堅調で、売り上げは1・6%増となった。

喫茶業態は引き続き客単価の上昇が売り上げを押し上げているが、月後半の猛暑で冷たいドリンク類の販売が特に好調で、売り上げ12・0%増となった。

外食産業市場動向(全店)

単位:社、店、%(前年同月比)

業態	事業者数	店舗数	売上高	店舗数	客数	客単価
全体	226	36,386	106.0%	100.7%	101.9%	104.1%
ファストフード合計	51	21,053	106.9%	101.3%	102.1%	104.7%
洋風	17	6,097	105.2%	101.7%	104.5%	100.7%
和風	14	5,348	112.5%	102.7%	100.3%	112.2%
麺類	18	3,147	109.0%	100.7%	105.0%	103.9%
持ち帰り米飯・回転ずし	18	4,075	103.4%	99.6%	94.7%	109.2%
その他	9	2,386	103.1%	101.3%	99.8%	103.3%
ファミリーレストラン合計	65	9,813	104.6%	99.3%	101.5%	103.1%
洋風	33	4,886	103.9%	97.3%	101.5%	102.4%
和風	30	2,333	107.0%	101.1%	102.8%	104.1%
中華	12	1,218	108.9%	102.7%	102.8%	106.0%
焼き肉	16	1,376	99.6%	100.8%	95.1%	104.7%
パブ・レストラン／居酒屋合計	38	1,810	102.3%	100.5%	99.7%	102.6%
パブ・ビアホール	13	402	101.1%	102.6%	98.4%	102.7%
居酒屋	31	1,408	103.0%	99.9%	100.5%	102.5%
ディナーレストラン(計)	28	1,014	101.6%	102.4%	103.1%	98.6%
喫茶(計)	25	2,481	112.0%	100.9%	101.3%	110.6%
その他(計)	19	215	100.1%	87.8%	97.0%	103.2%

【東京食肉卸売市場】牛は盆向け手当て進む、豚は急落

〔牛〕3連休明けとなった前週は盆向けの手当てが進み、和牛、交雑牛ともに強もちあい。週中には全面高となった。ただ、和牛5等級は品質がしっかりした牛以外は値が付きづらく、同じ等級内でも価格差が大きくなっている。交雑牛は連休前に比べ3等級が50円ほど上げるなど、予想通り上げ相場に。4等級は頭数が少ないこともあるが、一時1800円を超えた。

末端の動きをみると、旧盆向けの発注は出そろってきたようだが、一般的に荷動きは低調。和牛は焼き材関係は引き合いがあるものの、高単価部位を中心に卸には厳しい商いが続いており、モモ、ウデも鈍くなってきている。

盆休み向けの手当てとしてはおおむね今週が最後のピークとなる。品質で差が出てくるだろうが和牛去勢A5は2400～2500円、A4は2100～2200円、A3は2千～2100円、交雑牛去勢はB4が1600～1700円、B3が1550～1650円のもちあい。

〔豚〕枝肉価格は7月に入ってから上物、中物ともに900円を上回る歴史的な高値相場が継続していたが、前週は相場が急落。連休明け初日は高値もちあいとなったが、翌日は前日から上物価格が125円も下落。その後もさらに相場は軟調となり、2日間で実に200円下げた。

休み明けで可動日が少なかったことから1日当たりの出荷頭数は増加しており、全国と畜頭数は週を通じて6万頭を大きく上回ったものの、週間頭数では大きく回復しているわけではない。暑さはさらに厳しくなっており、今後もしばらくは猛暑が続く見込みだ。

一方で末端消費はこれまでも決して好調とはいえず、相場と実需の乖離かいりがみられた。輸入ポークで代替するケースも増加している。

とはいえ、出荷頭数がすぐに大きく増えることは考えにくく、今後も締まった需給が継続するか。極端な下落からの反発も。

【大阪市食肉卸売市場】牛盛り上がり欠く、豚出荷増えず高値推移

〔牛〕大阪市場に限らず、和牛枝肉相場は全国的に低迷している。「そろそろ上昇するか」と様子を見ているうちに、そのまま上がってこなかったという印象だ。

とくに和牛5等級の相場は弱基調のまま旧盆商戦を迎えそうだ。和牛4等級は比較的価格を保っているが、これも5等級の引き合いが弱いと下がってくる。交雑牛は和牛の代替需要から堅調な相場を維持するだろう。

〔豚〕猛暑の影響で全国的にも出荷頭数が伸び悩む中、輸入豚肉の手当て難も継続しており、豚枝肉相場は高止まりしている。前週も変わらず高値となった。

8月に入ってももちろん猛暑が続くであろうことから、肉豚の増体は進まず、全国の出荷量は回復しないだろう。このため大阪市場の豚枝肉相場は今週も引き続き高値となる見通し。

【POSランク6月洋総菜製品】「イシイのおべんとクン」が首位

㈱KSP—SPが全国食品スーパーマーケットから独自に収集した6月POS／洋総菜製品売れ筋ランキングによると、石井食品「イシイのおべんとクン ミートボール」が首位だった。

2位は日本ハム「とろける4種チーズハンバーグ」

(246g)、3位は日本ハム「石窯工房 マルゲリータミニピザ」、4位は伊藤ハム「ピザガーデンマルゲリータ1P」、5位はマルシンフーズ「マルシンハンバーグ3P」(75g×3)だった。対象店舗1043店舗の総販売金額は4億7713万6596円。

中華総菜製品6月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次

出典:KSP-POS 地区:全国、業態:全国食品スーパーマーケット、期間:2025年6月 対象店舗数:1,043店舗 品目合計:3億6,106万1,019円

順位	メーカー名 / アイテム名	金額	数量	平均価格	金額シェア	数量シェア	販売店率
1	日本ハム 中華名菜 酢豚	14,534,789	38,046	382.0	4.0	2.2	90.5
2	日本ハム 中華名菜 八宝菜	12,883,645	33,608	383.4	3.6	1.9	89.4
3	楽陽食品 チルドシウマイ 12個	11,208,814	114,023	98.3	3.1	6.4	59.4
4	ホソヤコーポレーション 黄金龍饅頭焼売 6個 234g	10,325,038	37,489	275.4	2.9	2.1	35.9
5	マルマツ 包み餃子 17g×20	8,072,740	24,470	329.9	2.2	1.4	34.1
6	東洋水産 マルちゃんえびシウマイ 18g×8	7,338,553	36,225	202.6	2.0	2.1	76.9
7	紀文食品 うす皮肉餃子 12個 192g	6,635,268	36,649	181.1	1.8	2.1	55.1
8	ホソヤコーポレーション 黄金龍饅頭餃子 8個 224g	6,179,861	23,116	267.3	1.7	1.3	32.6
9	紀文食品 パリパリポテト Wチーズ 12個 192g	5,775,037	31,511	183.3	1.6	1.8	75.8
10	テンフードサービス ぎょうざ 9個	5,758,598	32,174	179.0	1.6	1.8	9.6
11	紀文食品 肉まん 1個 140g	5,638,383	26,127	215.8	1.6	1.5	37.8
12	蓬萊本館 フレッシュ豚まん 120g×3	5,402,332	13,242	408.0	1.5	0.8	21.1
13	シジシージャパン SP 肉まん 90g×5	5,328,285	16,013	332.8	1.5	0.9	21.0
14	マルシンフーズ 宇都宮肉餃子 14個	5,264,040	23,157	227.3	1.5	1.3	56.2
15	日本ハム 中華名菜 青椒肉絲	5,230,452	14,027	372.9	1.5	0.8	76.3
16	日本ハム 天津閣ニラ焼餅 224g	4,789,784	15,878	301.7	1.3	0.9	52.3
17	東洋水産 マルちゃん黒豚シウマイ 18g×8	4,687,013	23,752	197.3	1.3	1.3	45.9
18	東洋水産 かにシウマイ 18g×8	4,529,653	23,074	196.3	1.3	1.3	57.7
19	紀文食品 スープ餃子12個 192g	4,186,883	22,377	187.1	1.2	1.3	54.1
20	プリマハム 中華肉団子 265g	4,104,940	20,800	197.4	1.1	1.2	33.9
21	珉珉食品 珉珉食品 セミ餃子 10個	3,997,969	45,585	87.7	1.1	2.6	17.6
22	日本ハム 中華名菜 回鍋肉	3,810,827	10,477	363.7	1.1	0.6	65.0
23	紀文食品 肉ワンタン 12粒 90g	3,568,305	17,407	205.0	1.0	1.0	40.5
24	米久 春巻 12個	3,566,433	10,576	337.2	1.0	0.6	26.6
25	桃屋 メンマ 100g	3,496,233	13,531	258.4	1.0	0.8	94.0
26	紀文食品 肉まん3個 トレー 420g	3,263,022	6,959	468.9	0.9	0.4	9.3
27	桃屋 ザーサイ 100g	3,052,368	11,778	259.2	0.9	0.7	93.6
28	ホソヤコーポレーション 昭和生まれの饅頭春巻 5本	3,025,052	12,292	246.1	0.8	0.7	26.8
29	日本ハム 中華名菜 甘酢肉団子	3,016,360	8,101	372.3	0.8	0.5	52.4
30	日本ハム 中華名菜 エビチリ 218g	2,788,879	8,156	341.9	0.8	0.5	60.0
31	桂林閣 (PB) 匠の黒豚焼売 6個	2,741,155	12,337	222.2	0.8	0.7	5.2
32	ドリームフーズ なにわのうす皮肉餃子 16個	2,702,216	7,526	359.1	0.8	0.4	21.0
33	日本ハム 羽根付き餃子 186g	2,667,888	15,290	174.5	0.7	0.9	33.8
34	紀文食品 海老餃子 12個	2,543,013	14,133	179.9	0.7	0.8	35.0
35	紀文食品 お湯で3分水餃子 12個 192g	2,474,729	12,907	191.7	0.7	0.7	38.2
36	紀文食品 しそ餃子 12個	2,417,115	13,119	184.3	0.7	0.7	32.4
37	八洋食品 博多発ラーメン屋さんの餃子 16g×14粒	2,358,792	15,491	152.3	0.7	0.9	10.9
38	イオントップバリュ ベストプライス 味付けメンマ 70g	2,212,971	17,590	125.8	0.6	1.0	10.4
39	マルマツ 包みなら餃子 17g×18	2,195,939	7,011	313.2	0.6	0.4	15.2
40	シジシージャパン SP 味付けメンマ 80g	2,169,282	17,758	122.2	0.6	1.0	13.1
41	マルシンフーズ 宇都宮野菜餃子 14個	2,093,942	9,833	213.0	0.6	0.6	31.8
42	東洋水産 肉ワンタン 126g	2,021,582	9,635	209.8	0.6	0.5	23.8
43	桃屋 穂先メンマやわらぎお徳用 210g	1,975,809	4,802	411.5	0.6	0.3	54.9
44	楽陽食品 ジャンボ焼売 35g×8個	1,972,563	10,683	184.7	0.6	0.6	10.2
45	日本ハム 石窯工房 明太子チーズフランス	1,746,284	5,488	318.2	0.5	0.3	29.4
46	三栄食品 味付けメンマ三味 70g	1,735,109	15,466	112.2	0.5	0.9	5.8
47	マルマツ 薄皮浜松餃子 肉 17g×16	1,686,306	5,489	307.2	0.5	0.3	9.4
48	東洋水産 マルちゃん焼そばシウマイ 144g	1,665,041	9,128	182.4	0.5	0.5	26.6
49	ふじや食品 大陸肉ワンタンしょうゆ味 7g×8個	1,647,160	16,981	97.0	0.5	1.0	21.9
50	マルマツ 薄皮浜松餃子 17g×16	1,628,093	5,106	318.9	0.5	0.3	12.2

洋総菜製品6月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次

出典:KSP-POS 地区:全国、業態:全国食品スーパーマーケット、期間:2025年6月 対象店舗数:1,043店舗 品目合計:4億7,713万6,596円

順位	メーカー名 / アイテム名	金額	数量	平均価格	金額シェア	数量シェア	販売店率
1	石井食品 イシイのおべんとクン ミートボール 120g×2	20,003,272	72,032	277.7	4.2	3.6	45.5
2	日本ハム とろける4種チーズハンバーグ 246g	12,472,444	40,965	304.5	2.6	2.1	80.5
3	日本ハム 石窯工房 マルゲリータミニピザ	12,169,156	42,828	284.1	2.6	2.2	73.4
4	伊藤ハム ピザガーデンマルゲリータ 1P	12,132,001	54,034	224.5	2.5	2.7	53.8
5	マルシンフーズ マルシンハンバーグ 3P 75g×3	10,993,932	41,598	264.3	2.3	2.1	51.0
6	日本ハム 石窯工房 あら挽きソーセージ 3枚	10,558,684	37,621	280.7	2.2	1.9	76.7
7	日本ハム 石窯工房 マルゲリータ	9,307,435	35,443	262.6	2.0	1.8	59.3
8	伊藤ハム ピザガーデンベーコン 1P	8,288,962	37,158	223.1	1.7	1.9	52.8
9	シジシージャパン Vパック チキンナゲット 350g	8,260,078	28,021	294.8	1.7	1.4	30.3
10	日本ハム チキチキボン 124g	7,904,590	28,559	276.8	1.7	1.4	60.0
11	丸大食品 お弁当てりやきミートボール 70g×3	7,309,809	37,784	193.5	1.5	1.9	53.1
12	日本ハム 厚切りピッツアブレッド 4枚	5,548,527	18,288	303.4	1.2	0.9	52.5
13	イオントップバリュ TV ベストブライス チキンナゲット 180g	5,415,745	18,863	287.1	1.1	1.0	12.7
14	日本ハム 石窯工房シャウエッセンピザ	5,357,604	20,485	261.5	1.1	1.0	54.2
15	石井食品 イシイのおべんとクン ミートボール 120g	5,346,552	35,430	150.9	1.1	1.8	48.0
16	伊藤ハム 鉄板焼きハンバーグ2個入り 120g	5,051,053	14,529	347.7	1.1	0.7	47.8
17	伊藤ハム ラピッツァ マルゲリータ 1枚	4,867,786	17,627	276.2	1.0	0.9	29.0
18	丸大食品 チキンハンバーグ 69g×3	4,853,770	23,158	209.6	1.0	1.2	74.5
19	伊藤ハム ピザガーデンチーズ 1P	4,841,948	21,830	221.8	1.0	1.1	38.6
20	日本ハム マルゲリータピザ	4,731,728	22,875	206.9	1.0	1.2	28.3
21	プリマハム スパイシーチキン 260g	4,716,858	16,930	278.6	1.0	0.9	53.5
22	石井食品 ミートボール 120g×3	4,696,803	12,048	389.8	1.0	0.6	11.5
23	滝沢ハム デミグラス味ハンバーグ 150g	4,631,036	46,509	99.6	1.0	2.4	44.4
24	伊藤ハム ラピッツァグラントアルトバイエルン 1枚	4,619,127	17,286	267.2	1.0	0.9	40.1
25	日本ハム 石窯工房 4種のチーズピザ	4,494,965	17,750	253.2	0.9	0.9	44.1
26	日本ハム チキチキボン 165g	4,469,762	12,982	344.3	0.9	0.7	20.8
27	マルシンフーズ お買得ハンバーグ 75g×4	4,442,177	13,151	337.8	0.9	0.7	13.5
28	日本ハム うずら卵を包んだ肉だんご 204g	4,430,900	14,382	308.1	0.9	0.7	68.0
29	日本ハム シャロウワンス 124g×2	4,374,706	15,384	284.4	0.9	0.8	48.5
30	丸大食品 楽しいお弁当ミートボール 65g×3	3,899,810	19,993	195.1	0.8	1.0	50.1
31	滝沢ハム チーズデミグラスハンバーグ 150g	3,815,645	38,905	98.1	0.8	2.0	39.5
32	日本ハム 極み焼和風おろしハンバーグ 220g	3,813,869	13,126	290.6	0.8	0.7	48.2
33	日本ハム ふんわり生地のアメリカンドッグ6本入 300g	3,792,564	13,051	290.6	0.8	0.7	50.8
34	シジシージャパン Vパックデミグラスハンバーグ R 120g	3,736,158	13,169	283.7	0.8	0.7	28.4
35	マルシンフーズ ハンバーグ 75g	3,732,888	36,053	103.5	0.8	1.8	44.9
36	シジシージャパン ナン 95g×2	3,597,527	18,278	196.8	0.8	0.9	29.4
37	伊藤ハム ピザガーデン てりやきチキン 1枚	3,586,169	16,645	215.5	0.8	0.8	35.7
38	日本ハム 極み焼デミグラスハンバーグ 220g	3,562,319	12,014	296.5	0.8	0.6	46.8
39	シジシージャパン Vパック和風おろしハンバーグ R 110g	3,529,965	12,421	284.2	0.7	0.6	27.7
40	伊藤ハム 旨包デミグラスソースハンバーグ 220g	3,465,917	9,999	346.6	0.7	0.5	39.9
41	丸大食品 チキンナゲット 260g	3,360,919	12,237	274.7	0.7	0.6	20.6
42	イオントップバリュ トップバリュ ミートボールテリヤキソース96g×3	3,292,483	13,356	246.5	0.7	0.7	9.8
43	日本ハム 石窯工房 ドルチェポルコベーコンピザ	3,284,618	13,140	250.0	0.7	0.7	34.1
44	伊藤ハム コロコロチキン 120g	3,253,039	12,731	255.5	0.7	0.6	53.4
45	日本ハム ソーセージピザ	3,097,218	15,481	200.1	0.7	0.8	26.7
46	日本ハム チキンナゲット 134g	3,011,056	15,378	195.8	0.6	0.8	27.8
47	日本ハム ナードッグとろけるチーズ&カレー 3個	2,948,288	10,127	291.1	0.6	0.5	41.6
48	日本ハム チキチキボン 丸かじりチキボン	2,919,837	9,970	292.9	0.6	0.5	30.2
49	日本ハム 照焼ミートボール 95g×3	2,914,827	9,990	291.8	0.6	0.5	14.3
50	イオントップバリュ グリーンアイ タスマニアハンバーグ 2個 280g	2,894,234	4,678	618.7	0.6	0.2	6.3

東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 7月25日
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

◇牛生体		5	4	3	2	1	
和牛	雌 A	高値	3,025	2,401	2,164	-	-
		安値	2,163	1,734	1,635	-	-
		平均	2,454	2,230	1,959	-	-
	84頭	頭数	58	22	4	-	-
	雌 B	高値	-	-	-	-	-
		安値	-	-	-	-	-
		平均	-	1,936	1,827	-	-
	2頭	頭数	-	1	1	-	-
	去 A	高値	3,223	2,380	2,200	1,950	-
		安値	2,216	2,112	1,950	1,188	-
		平均	2,502	2,255	2,127	1,693	-
	199頭	頭数	140	39	16	4	-
去 B	高値	-	-	-	-	-	
	安値	-	-	-	-	-	
	平均	-	-	-	-	-	
-頭	頭数	-	-	-	-	-	
乳牛	雌 B -頭	平均	-	-	-	-	
	雌 C -頭	平均	-	-	-	-	
	去 B 4頭	平均	-	-	-	1,249	
	去 C 7頭	平均	-	-	1,247	1,248	1,016
交雑牛	雌 B	平均	-	1,751	1,633	-	-
		頭数	-	2	4	-	-
	雌 C	平均	-	-	-	-	-
		頭数	-	-	-	-	-
	去 B	平均	-	1,753	1,653	1,481	-
27頭	頭数	-	7	15	5	-	
去 C	平均	-	-	1,563	1,442	-	
5頭	頭数	-	-	3	2	-	

	牛	豚	搬入牛	搬入豚		その他
と畜 売買	319 408	612 960	- 176.0	(競り)	(相対)	
				-	18	62

◇牛搬入		5	4	3	2	1
和 雌	A	2,276	1,930	1,494	1,415	-
	B	-	1,548	1,495	1,390	-
和 去	A	2,365	2,126	2,068	-	-
	B	-	2,084	-	-	-
乳 雌	B	-	-	-	-	1,056
	C	-	-	-	1,061	1,031
乳 去	B	-	-	-	-	-
	C	-	-	-	-	-
交 雌	B	1,907	1,706	1,614	1,480	-
	C	-	-	1,597	1,343	1,014
交 去	B	-	1,704	1,675	1,406	-
	C	-	-	-	-	-

◇豚		[極上]	[上]	[中]	[並]	[等外]
生体	高値	734	1,001	918	757	672
	安値	713	680	650	497	292
	平均	722	726	700	660	558
	頭数	(6)	(347)	(371)	(116)	(120)
搬入 競り	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	平均	-	-	-	-	-
	頭数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
搬入 相対	高値	-	1,004	983	648	432
	安値	-	1,004	637	508	378
	平均	-	1,004	745	591	407
	頭数	(-)	(5)	(4)	(7)	(2)

[大阪食肉卸売市場] 7月25日
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) [] は豚規格

	5[極上]	4[上]	3[中]	2[並]	1[等外]
和 雌 A	2,640	2,065	-	-	-
(頭数)	(16)	(4)	(3)	(-)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(1)	(7)	(-)
和 去 A	2,410	2,089	-	-	-
(頭数)	(25)	(8)	(1)	(-)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
乳 去 B	-	-	-	-	-
交雑雌 B	2,063	1,838	1,624	-	-
C	-	1,663	1,621	-	-
交雑去 B	-	1,883	1,648	-	-
C	-	1,784	1,615	1,502	-
豚	-	-	-	-	-

[全国と畜概算頭数]
農水省統計部発表 (頭)

	7月25日	7月24日	(7月累計)
豚	59,400	63,400	1,054,000
成牛計	4,120	4,130	76,790
和牛雌	1,040	1,020	19,720
和牛去勢	870	1,120	21,120
乳牛雌	550	970	11,240
乳牛去勢	320	410	7,730
交雑雌	600	290	7,870
交雑去	700	320	8,920

[去勢牛B3・2規格 枝肉取引価格] 7月25日

	1,567円	(前日 1,599円)
東京		
大阪	1,648円	(前日 1,598円)

[豚・全農建値] 7月25日

上	中	取引頭数	市況
739円	707円	1,159頭	急落

と畜 売買	牛 58頭	豚 120頭	牛概況	もちあい
	牛 114頭	豚 54頭	豚概況	まちまち

各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 7月25日 (1kg当たり円、税込み)

	上加重 (前日)	中加重 (前日)	と畜	上場	市況
北海道 [セ]	832 (832)	- (-)	5,896	-	もちあい
仙台 [中]	694 (800)	641 (703)	326	122	急落
栃木 [地]	762 (-)	630 (702)	1,701	30	続落
茨城 [地]	758 (789)	702 (741)	953	410	続落
群馬 [地]	698 (704)	575 (588)	1,864	393	続落
さいたま [中]	729 (728)	704 (716)	155	152	もちあい
東京 [中]	726 (747)	700 (719)	612	960	続落
横浜 [中]	764 (823)	718 (767)	633	640	続落
山梨 [地]	- (856)	- (812)	98	11	休市
浜松 [地]	- (-)	- (-)	-	-	競り休止
名古屋 [中]	795 (774)	696 (715)	860	261	上伸
京都 [中]	761 (860)	744 (888)	93	67	もちあい
大阪 [中]	- (766)	- (715)	120	-	上場なし
神戸 [中]	917 (864)	916 (858)	-	48	上伸
岡山 [地]	551 (692)	578 (607)	288	239	暴落
広島 [中]	- (-)	- (-)	259	38	-
福岡 [中]	809 (825)	784 (800)	549	158	続落

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。

[日本食肉流通センター] 7月18日～7月24日
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

◇首都圏 総重量 1,485,643 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,242	1,429	1,566	1,428	67,434
うで	896	1,005	1,082	994	122,798
ロース	1,188	1,282	1,501	1,311	160,253
ばら	1,382	1,479	1,623	1,481	145,777
もも	876	949	1,018	934	145,324
ヒレ	1,188	1,404	1,515	1,401	7,834
セット	1,131	1,198	1,319	1,211	836,223

◇近畿圏 総重量 637,669 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,393	1,521	1,629	1,518	51,306
うで	856	902	972	917	101,476
ロース	1,296	1,401	1,467	1,404	83,783
ばら	1,371	1,437	1,511	1,446	111,810
もも	858	946	980	928	134,740
ヒレ	1,381	1,512	1,566	1,486	9,040
セット	1,037	1,285	1,345	1,275	145,514

[食鳥正肉日経相場] 7月24日
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇東京 (8社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	733	807	979	196
ムネ	500	565	721	188

◇大阪 (2社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	725	779	1,030	7
ムネ	503	541	638	4

[農水省統計情報部食鳥市況] 7月24日
kg当たり円、税抜き

	モモ肉	ムネ肉	手羽モ	手羽サ	ササミ
高値	994	803	550	600	650
安値	720	444	290	360	350
平均	812	568	-	-	-

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日中間（1週間分）に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ（単価・重量）を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値（加重平均値）。

食肉業界紙のパイオニア

食肉通信の 専門紙・誌と本

食肉業界のあらゆる情報を迅速・正確に伝えるべく、日刊、週刊、月刊の3紙を定期発行。食肉関連の情報を網羅した週刊「食肉通信」、日々のニュース速報に特化した日刊「食肉速報」、市場分析などテーマ性の高い情報を詳細に掘り下げる月刊「ミート・ジャーナル」を基幹媒体として、食肉に関する専門書籍を多数発行しております。

■業界動向がデータでわかる 数字でみる食肉産業

生産から流通、販売まで関連分野のデータを集積。B5判。年1回発行。

B5判 472頁 4,191円(送料別)

■畜産・食肉業界の動向大全 日本食肉年鑑

現状分析と将来の展望、戦略構築に必携の一冊。関係名簿、畜産・食肉需給の動向、食肉流通の動向、食肉加工品関係の売れ筋動向なども収録。年1回発行。

B5判 500頁 14,850円(送料別)

◆食肉販売&経営関連

銘柄牛肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄牛肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴など最新データを満載。

B5判 258頁 定価2,500円(送料別)

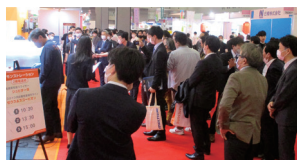
銘柄豚肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄豚肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴、輸出の状況など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

◆イベント

■国内で唯一、 最大級の食肉総合見本市



食肉産業展

食のグローバル化が目覚ましい発展を遂げる中で、和牛に象徴される日本独自の食文化を守り今後の成長を促すため、多彩な素材食品、加工技術、販売手法、管理システムを一堂に集めて提案いたします。

(HP) <https://www.shokuniku-sangyoten.jp/>

お申し込みは電話かFAXで
お近くの食肉通信社まで

株式会社 食肉通信社

■大阪 〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48

TEL 06(6538)5505 FAX 06(6538)5510

■東京 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10

TEL 03(6206)0929 FAX 03(6206)0928

■九州 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12

TEL 092(271)7816 FAX 092(291)2995

※東京事務所は2025年2月10日より上記の新住所に移転しました。電話・FAX番号も変更となりましたので、宜しくお願致します。

週刊 食肉通信



食肉全般の行政、業界ニュースをはじめ、新製品や食肉店経営のページ、量販店・外食、食肉組合、食肉市場などのニュースのほか、週間・月間市況や全国の食肉市場の牛・豚肉相場、食鳥相場など、国内外の生産から商社、卸、小売まで広範な情報を掲載しています。わが国唯一の食肉専門紙。

発行は毎週火曜日、ブランクカット判8~12ページ、価格は年間25,000円(税・送料込)

日刊 食肉速報



食肉関連に関する行政、業界の動向をはじめ、国産(牛枝肉・部分肉、豚枝肉・部分肉、プロイラー)と輸入(米国産やカナダ産の牛肉・豚肉、豪州産牛肉など)の相場市況を毎日掲載するとともに、企業情報・企業倒産など日々の業界ニュースをお届けします。

発行は月曜日から金曜日、A4判14ページ、価格は年間82,080円(税・送料込) ※軽減税率対象

月刊 ミート・ジャーナル



食肉の流通チャネルが多様化する中で、その時々のもっとも話題性の高いテーマを多角的視野で捉え、現場をレポート・分析。あわせて食肉・食肉製品など総業の製造・流通・販売の現場ですぐに役立つ技術情報などを掲載する月刊専門誌。

発行は毎月月上旬、B5判120~150頁、価格は年間23,100円(税・送料込)

◆教材&レポート等

■あなたの常識を強固にする 今さら聞けない肉の常識

平野正男
鏡 晃 著

肉はなぜ赤いのか、しゃぶしゃぶがおいしい理由は?など66の常識をわかりやすく解説。

A5判 152頁 定価1,500円(送料別)

■~食肉のプロフェッショナルを育てる~シリーズ 牛枝肉・牛部分肉の見方 牛肉の見方を簡単図解

「牛枝肉、牛部分肉のポイント」について分かりやすくまとめた待望の入門書。

B5判 90頁 定価3,000円(送料別)

■職人の技を次世代へ繋ぐ、保存版 牛枝肉・部分肉の 分割と商品化

カラー写真も豊富で、各種規格、枝肉の分割から商品化までの全てが分かる一冊。

B5判 216頁 定価5,500円(送料別)

■知識を豊かにする 食肉用語事典

平成22年に新改訂した、定評のエンサイクロペディア。新訂正版は3,000語採録。

日本食肉研究会編 A5判 506頁 定価7,000円(送料別)

◆ステーションリー

食肉手帳 DIARY

毎年発行し好評をいただいている業界人必携の手帳がグレードアップ。機能性、食肉価格などの資料も充実し、日頃の業務をサポートします。名入れも可。

横9.4cm×縦14.5cm 定価990円 ※購入される冊数によって価格は変動します